



- 旅館ホテルにおけるサービスの生産性の向上現地調査 — 1
- 青年部臨時総会開催 — 2
- 第99回全旅連全国大会in福島開催 / — 3
- 「緊急要望リーフレット」による全国要望活動について
- 全旅連委員会開催 / 省庁便り — 4
- 第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介 — 6
- 全旅連会議開催 / 経営ワンポイントアドバイス — 7
- 全旅連協定商社会名簿 — 8

旅館ホテルにおけるサービスの生産性の向上 生産性向上マニュアルの作成に向けて現地調査

石川県和倉温泉「美湾荘」をヒアリング



会議の様子「美湾荘」にて

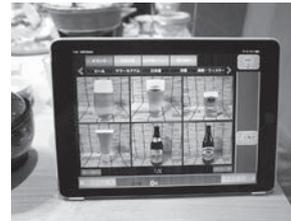


美湾荘の白髭企画販売部長

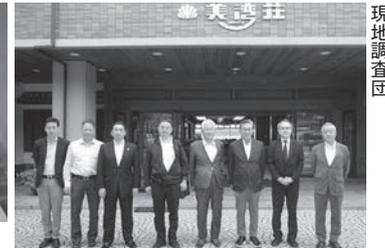


厨房にあるディスプレイ

多田会長自ら厨房を案内



注文用のタブレット



現地調査団



「和倉温泉お祭り会館」にて

全旅連シルバースター部会(渡邊幾雄部会長)経営研究委員会(伊藤隆司委員長)は、10月12日、「旅館ホテルにおけるサービスの生産性の向上」(令和3年度厚生労働省生活衛生関係営業対策事業)として、第1回現地調査を実施した。本事業は旅館ホテルにおけるサービスの生産性向上マニュアルを本年度末に作成・配布するもので、1回目の視察先は1998年にホテルシステム(PMS:Property Management System)を導入し、機能をフルに活用して館内のサービスを管理している石川県和倉温泉「ゆけむりの宿 美湾荘」(全旅連の多田計介会長が経営)の施設見学及び担当者からのヒアリングを行った。

最初に、中小企業診断士の羽室文博全旅連アドバイザーより、美湾荘の実例を含めた宿泊予約に関わるデジタル関連システムの概要について説明を受け、美湾荘の白髭哲企画販売部長から予約台帳、フロント会計、売掛管理、顧客管理、厨房変更管理等について実際のパソコン上の画面に沿って詳しく説明を受けた。施設見学では厨房や食事処に行き、PMSに繋がっている厨

房監視システムにより、厨房では大きなディスプレイにそれぞれのお客様へ提供するメニューが分かりやすく表示され、食事処では各テーブルに飲み物や追加メニューの注文時に使用するタブレットが設置されていた。注文用のタブレットはチェーン店の飲食店では普及しているが、各種のお酒やソフトドリンク、多種多様な単品メニューが料金と共に画像で表示され手軽に注文できるようになっており、タブレットの導入で、配膳係の負担が減り、更に注文が増えたことで生産性が上がったと説明を受けた。

10月13日の会議では、ヒアリング内容を整理してから、マニュアル作成に向けてシルバースター登録施設等にアンケートを実施していくことを決めた。続いて、渡邊部会長より8月2日から8月29日まで実施した楽天トラベルでのシルバースター登録施設限定の1,000円割引クーポン特集が好評であり、2回目を11月8日から12月5日の期間で実施することが報告された。本年度のシルバースターキャンペーン(11月1日～2月28日)については、応募ハガキ付チラシのデザインを最終確認し、10月末に登録施設等へ配付していくことを確認した。(シルバースターキャンペーンの詳細は7頁参照)

また、場所を和倉温泉お祭り会館に移し、一般社団法人ななお・なかのとDMOの遠藤敦専務理事兼事務局長より、「安心して訪日観光ができる海洋周辺地域の観光魅力向上事業」等の取り組みについて説明を受けた。

次回委員会は、11月24日に開催予定。

第26回青年部全国大会は北海道で開催 臨時総会でプレゼンを経て全員異議なく可決決定

「チャレンジ」と「組織強化」への寄与を込めて
開催時期は来年の秋、ロイトン札幌で

全旅連青年部(星永重部長)は9月16日、来年の秋に実施される第26回全旅連青年部全国大会の開催地を決める臨時総会を、青年部としては初となる完全オンラインで開催し、採決で北海道に決定した。開催時期は来年10月後半から11月上旬、会場は札幌市の「ロイトン札幌」を予定している。



「勇気」と「強い思い」に謝意を示す星部長

「青年部では、コロナ禍にあって浮上する様々な悩みに立ち向かうべく努力を重ねている県部長はじめ皆さんの多くの声をくみ上げることによって各委員会がしっかりと問題に立ち向かって活動展開が図られるよう進めている。全身体制での取り組みに協力をお願いしたい」とした総務担当の小林篤史副部長の開会の言葉に続いて、星部長があいさつし、新型コロナの影響で変貌していく環境や時代の中で、必要に応じて様々なツールを使いながら情報の共有を続けていくことを強調したうえで、全国大会開催地の決定については「厳しい状況のなか立候補してくれた北海道青年部からは『勇気』と『強い思い』をいただいた」と謝意を示しながら、「逆境にこそ『学びの種』があるとされるが、しっかりと前を向いてその種を探し、大木に育てていくことがわれわれ青年部に課せられた役割である」と述べ、より一層の結束を求めた。

青年部は、全国大会はいわばその時代時代を象徴する大会であるとし、第26回全旅連青年部全国大会開催立候補地の募集に当たっては、全国大会指針として『『観光を日本の基幹産業に～Keep Trying～』のローガンのもと、基幹産業として日本経済を牽引する組織としてポストコロナにおいての巻き返しを図る部員全員の決起の場に相応しい内容となること』を望んだほか、「新型コロナウイルスの状況を鑑み万全の感染症対策を講じること」など4項目の指針を挙げ、そこに集う全国の仲間に感謝を伝え、来たるポストコロナに向けて参加者全員が希望を見出し、未来に向けて強い絆で結ばれる大会となることを求めた。

募集は7月15～30日に行われ、北海道青年部が立候補した。8月末にプロモーション動画を青年部に提出。9/2にYouTubeにて全国の部長に配信。臨時総会でのプレゼンテーションでは、青年部北海



オンラインで賛成の挙手を示す都道府県青年部長のみなさん。下は喜びの声をあげる北海道青年部のメンバー。小林副部長、榎本道ブロック長、高島部長、直前部長の鈴木監事



道ブロックの榎本竜太郎ブロック長が、「コロナ禍でさまざまな問題や課題があるが、北海道青年部のチャレンジとして、また、全旅連青年部の発展に寄与したいという思いから立候補した」、また、北海道青年部の高島将人部長は「北海道での初開催と成功を目指し、点と点が線となり、北海道と全国がひとつとなるような大会としたい」と述べ、第26回全国大会は議決権を持つ都道府県青年部長の挙手による全会一致で決定した。

監事講評では、直前部長の鈴木治彦監事がコロナ禍での立候補に敬意を表しながら「北海道の皆さまにはここからが正念場。これからは高い壁、高いハードルがあるかと思うが、一つずつしっかりと乗り越えて、必ず成功させましょう」と述べた。

議事終了後開催された第2回「県部長サミット」では、「観光を日本の基幹産業に～インバウンド復興と宿泊施設に求められるものとは～」と題して、日本政府観光局(JNTO)地域連携部長の佐々木隆博氏が、「コロナ禍のインバウンドの状況」「2021年度の主な取り組み方針」「SDGsの取り組み」「2030年に向けて」を目次にして講演した。佐々木氏は「今後、ワクチン接種の進展等により行動制限・水際対策の段階的な緩和が想定される。国内旅行等の制限緩和から市場ごとの状況を踏まえたインバウンドの段階的復活、そして、インバウンドの完全回復へと進むだろう。JNTOの取組の方向性としては、インバウンドの段階的復活に備え、デジタルマーケティングを中心とした情報発信等を継続、長期にわたり入国制限が継続する現状を踏まえ、Eコマース(電子商取引)による地域産品の物販を絡めた地域の観光情報の発信や日本語での観光情報の発信など新たな取り組みを実施していく」と語った。

全国大会 in 福島開催



全国大会会場
スパリゾートハワイアンズ

10月25日に福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズにて第99回全旅連全国大会の式典が開催され多田会長はじめ全旅連副会長および常務理事、理事らが参加しライブ配信がされた。

小井戸大会実行委員長(福島県理事長)の開会挨拶により開始され多田会長挨拶、表彰式典(代表者による授賞式と表彰者読み上げ)、また、東北ブロックの理事長らによる決議、大会宣言、万歳三唱や、次期開催地(東京)の発表の様子がYouTubeの「YADONET」チャンネルにてライブ配信された。YouTubeトップページの検索窓に「YADONET」と入力することによって、現在も今回の式典の様子が視聴できる。

第99回全旅連全国大会の詳細な内容は次号に掲載される。

「第13回観光庁長官表彰」決定 全旅連青年部”旅館甲子園”が受賞

観光庁は、魅力ある観光地づくりやその魅力の発信など、観光の振興、発展に貢献した個人及び団体に対して「観光庁長官表彰」を実施している。第13回観光庁長官表彰として全旅連青年部が運営する旅館甲子園が選ばれた。伝達式は10月6日に東北運輸局にて実施。東北運輸局長より賞状を賜った。

旅館甲子園は2013年からスタートし「旅館で働くスタッフの夢が、笑顔が、日本を元気にする」をテーマに開催。業界全体に勇気と希望を与える取組みとして評価されたことが表彰に繋がった。

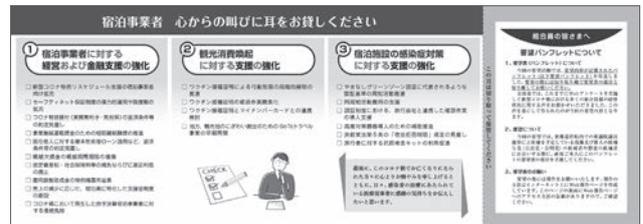


伝達式の様子

「緊急要望リーフレット」による 全国要望活動について

全旅連ポストコロナ調査研究委員会が実施してきたWebアンケートを通して集めた多くの組合員の声を基にして「宿泊業に対する支援強化の緊急要望リーフレット」が作成された。

10月初旬には都道府県組合より組合員施設へリーフレットが配布され、10月14日に衆議院解散、10月19日に衆議院議員総選挙の公示となった選挙期間において、「一人ひとりの積み重ねが力となる」として個々の組合員から地元立候補者へ手渡しして、声を届ける要望活動が全国的に展開された。



旅政連活動 第49回衆議院議員総選挙

10月19日第49回衆議院議員総選挙が公示され、全国旅館政治連盟(多田計介理事長)では多田理事長、西海副理事長、皆美島根県支部長により自民党観議連細田博之会長(島根県)の、佐藤理事長代行と西田大分県支部長が岩屋毅幹事長(大分県)の、また佐藤理事長代行、大木副理事長、有田宮崎県支部長が、武井俊輔事務局次長(宮崎県)など幹部候補者の出陣式及び激励に訪れた。この後14日間の短期による選挙期間中、自民党観議連所属候補者及び自民党幹部候補者に対して、各支部長と連携しながら支援に努め、「宿泊業に対する支援強化の緊急要望」が、選挙後施策として講じられるよう取り組んだ。



細田候補出陣式(島根県)の様子



島根県を訪問した多田理事長(右)と西海副理事長(左)



岩屋候補(中央)、佐藤理事長代行(右)、西田支部長(左)



武井候補出陣式の様子

全旅連委員会開催

政策委員会(小関吉左衛門委員長)は、9月24日(金)警察庁から野口一匡警視、北野原慧警視の2名を招いて、風営法に関する意見交換を行った。



あいさつする多田会長(左)と小関委員長(右)

警察庁は「風営法は昭和23年に成立し、59年に取締法から適正化法に変わった。現在までに40回以上改正さ



会議の様子

れ、青少年の健全な育成に障害となるような営業(売春、賭博)を規制するのが目的である。風営法は旅館業法を規制しておらず、接待を規制の対象としている」と説明した。

警察庁からの説明を受けて、政策委員会は下記の質問を投げかけた。①風営法は旅館を規制の対象としているのか⇒昭和からの積み重ねてきた事例、事実があって法律が作られ、根拠があって規制されている。風営法は接待を行う行為を規制しており、旅館全体を規制対象としていない。②ホテルと旅館の規制の違いについて⇒立食が多いホテルでも接待が行われれば許可の対象となる。③地方の裁量的な運用について⇒詳細な運用基準に則り運用しており、裁量的な運用はない。警察から風営法の取得を強制

することはない。④性風俗との区別について⇒法律上は明確に区別している。マスコミの影響が大きいのではないかと。⑤客がコンパニオンを呼んだ場合⇒旅館が入館料を徴取している事例があり、経営者が積極的に関わっている場合には許可が必要。⑥カラオケについて⇒客同士がカラオケで楽しむ事、コンパニオンが歌う事は規制していない。行為を求めている客の期待に応じている場合には許可が必要。

全旅連は、警察からの捜査協力依頼にも全国的に対応し、被災者の受入れ等の社会貢献も行っていることから、引き続き意見交換を継続できるよう、改めて警察庁に申し入れた。

省庁便り

「転倒」による労働災害が多発しています

厚生労働省

厚生労働省と労働災害防止団体は、休業4日以上死傷災害で最も件数が多い「転倒災害」を減少させるため、「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進しています。

転ぶだけで労働災害だなんて大げさだと思われるかもしれませんが、実は職場で転倒し休業(4日以上)となってしまう「転倒災害」が多発しており、労働災害(休業4日以上死傷災害)全体の2割を占め、深刻な問題となっています。

「職場のあんぜんサイト『STOP! 転倒災害プロジェクト』」では転倒災害の防止に関連する様々な情報を掲載しております。皆さまの職場での転倒災害防止対策の推進に、ぜひお役立てください。

「職場のあんぜんサイト『STOP! 転倒災害プロジェクト』」
URL: https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tento_u1501.html

オゾン水生成器 トレビ・クリアゼロ FWO-3 FUJIIRYOKI

水と電気で作る
次世代の除菌・消臭
ミストスプレー

薬品を使わず水道水を電気分解するだけで優れた除菌・消臭効果のあるオゾン水を生成します。

10分で驚きの消臭効果

トイレ臭など	足の臭いなど	汗の臭いなど
アンモニア	イソ吉草酸	酢酸
初期ガス濃度:約100ppm	初期ガス濃度:約15ppm	初期ガス濃度:約50ppm
52% 減少	87% 減少	86% 減少

動画公開中

薬品不使用
水道水でOK
2分でオゾン生成
長時間使える [1hモード]

株式会社 フジ医療器
〒540-0011 大阪府中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
www.fujiiryoki.co.jp

お問い合わせは下記フリーダイヤルまで
ガイダンスが流れますので、その後1番を押してください

0120-027-612
受付:平日9:00~17:30(土日祝日・年末年始を除く)

全国旅館ホテル組合員の皆様へ

電気料金見直して
コスト削減!

電気代をもっとおトクにカンタンお手続き!

ミツウロコでんき

組合員ミツウロコでんき専用窓口

お問い合わせ先
フリーコール
0120-983-037

●受付時間 月~土9:00~17:00(日・祝・年末年始を除く)

ミツウロコグループ

全旅連ポストコロナ調査研究委員会

10月7日、ポストコロナ調査研究委員会(大木正治委員長)が開催された。

同委員会では9月29日に開催した鹿児島



会議の様子

島県での現地意見交換会議(別掲)が報告されたほか、緊急要望リーフレットを全国の組合員の手によって衆議院議員選挙立候補者などへ渡していく要望活動(3頁掲載)の進捗について報告された。

行動制限緩和に向かう中での宿泊業については、ワクチン・検査パッケージおよびワクチン接種の優遇施策の宿泊予約への影響について宿泊プランなどから見える現状の実施状況などの確認を行った。これについては、国の実証事業などが実施されていく中で正確な情報を収集していくことが重要とされた。

今後は、都道府県割やGoToトラベルが再開される需要喚起による業績の下支えを受けながらも、宿泊業の根深い課題として新型コロナ禍により増大した負債の対応や今後の資金繰り対策に関しては引き続き

鈴木財務・金融担当大臣へ要望

10月14日、財務省にて、多田会長(旅政連理事長)、西海会長代行(旅政連副理事長)、ポストコロナ調査研究委員会の大木委員長(旅政連副理事長)、佐藤委員(旅政連岩手県支部長)により、鈴木俊一財務・金融担当大臣と面会し、「宿泊業に対する支援強化の緊急要望リーフレット」を手渡しして要望を行った。

今回の要望では、リーフレットの中に挙げられている「経営および金融支援の強化」と「観光消費喚起に対する支援の強化」に焦点を当て、これらにおける国の予算の確保について要望を行った。



鈴木大臣(中央)への要望の様子

き議論を行っていきとされた。

現地意見交換会議(鹿児島県鹿児島市)

9月29日、ポストコロナ調査研究委員会の大木委員長、淵村委員(鹿児島県旅館組合理事長)、羽室アドバイ



ホテルユニオンにて会議の様子

ザーは鹿児島県鹿児島市にて現地意見交換会議を行った。これは、全旅連組合員の多くが地方で経営を行い地方の経済や雇用の基盤を支えていることから、観光、ビジネス、大型リゾートといった幅広い営業形態がある鹿児島県において、地方における新型コロナ禍の課題と再生施策について情報交換、意見交換を行ったもの。

まずは淵村委員が経営するホテルユニオンにて、鹿児島県旅館組合の崎元専務理事、中原理事、西野理事との意見交換会議を開催した。

その中では、鹿児島県においても人流抑制による業績への影響は深刻であり、観光施設、飲食店等の営業自粛は宿泊客の消失を招いている。修学旅行のキャンセルも相次ぎ、これに大きく影響を受けたのが地方の観光を支える旅行業、運輸業、宿泊業であったが、地方の需要の消失には観光業全体で連携しての対策が必要であるこ

とが浮き彫りとなった。今後は需要喚起施策によって需要の消失分を取り戻していくことに期待しているが、事業継続のための借入部分を減らしていけるかは気が抜けない状況だと参加者より述べられた。

さらに、いわさきグループ本社に場所を移して岩崎芳太郎CEOとの懇談を行った。

コロナ禍のあらゆる行動制限が観光業を直撃して収益悪化を招いた。この状況が1年半以上続いており地方の観光も経済も壊滅的だ。負債残高が増大化したが、これを1企業だけで返済していくことは至難な程の大きさで、国の支援は不可欠。GoToトラベルなど需要喚起策には、宿泊業目線での施策や、行動制限の影響を受けてきた期間と同じだけの期間の実施が必要だ。地方の視点で観光再生の議論を始めていかなければいけないといった内容の意見交換がされた。



懇談時の集合写真。右から3人目が岩崎CEO

第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

全旅連シルバースター部会長賞

ふたりの湯宿 湯花満開

「おふたり様旅館に生まれ変わって、お客様に
“安全・安心”を提供」

ふたりの湯宿 湯花満開(静岡県・東伊豆町)は2018年、「懐かしの自然湯 熱川温泉一柳閣」での大浴場を廃止して団体客の受け入れを取りやめ、その上で貸切温泉の増設、半個室の源泉かけ流し風呂付客室への改修などを行い、“お二人のお客様”に特化した旅館にリニューアルした。さらにお二人様の空間・時間を大切に出来るような設備へ変更したことで、結果的にはあるが、コロナ禍において特に排除すべき「お客様同士での接触」が実現出来ていた。

そして、2020年9月にはコロナ感染症対策を主眼に置いた、最新技術導入によるお客様利便性向上施策を導入。コロナ禍で安心安全に旅行ができるようにとVACANによるIoTシステムの導入を行い、①お客様の感染リスクの低下、②お客様の利便性の向上、③お客様の快適性の向上、④利用回数、利用時間など利用状況のデータ化による旅館側の生産性の向上を実現させた。

また、同館のコンセプトに合うお客様への情報発信を図り、ピンクリボンの宿ネットワークへの加入なども行った。「6つの貸切温泉のみ」と「客室の半数以上が源泉かけ流しの温泉付き」という強みを生かし、乳がんによる術後の傷跡やオストメイトを装着する方に安心して宿泊してもらえるようにした。また、アレルギー対応や妊婦への配慮を具体化したプランの販売(マタニティプラン)を行っている。からだの不自由なお客様には、エレベータ付近の客室の優先利用、食事処での入口付近の席の確保、介助椅子の事前準備の配慮も忘れない。当館では「今後は“ふたり”



貸切温泉「なのはな」



部屋に居ながら貸切温泉の空き状況が分かるシステム

という部分をさらに特化し、コロナ禍において“安全・安心”が宿泊における最大のサービスと考え、お客様の満足度向上に努めていきたい」と語っている。

優秀賞

栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部

「コロナ禍ならではの青年部PR活動」

栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部では、「われわれ観光業界も、お客様が減少し厳しい状況にあるが、なにより全国のお客様が今不安のなか過ぎており、何か出来ることはないかと考え、われわれの温泉を利用することで少しでもお役に立てればと思ひ企画を考えた」と述べ、新型コロナウイルス感染症対策として様々な対応に努めた。

同青年部がまず始めたのが、令和2年3月に行った「ワンコイン湯めぐりプロジェクト」。「1400年も昔から人々は病気を治すために温泉に来ており、温泉で体温を上げることで免疫力を高め、山々の清浄な空気で心を癒す効果が期待できます。病気に罹りにくくなるためにも、日頃疲れた心と体を癒しに約600カ所の源泉・毎分約6万ℓの湧出量を誇る関東屈指の温泉王国の栃木県で、湯めぐりをお楽しみください」という企画。ワンコイン(500円)で参加施設の日帰り入浴ができる。参加施設は19施設。

その後5月には、温泉地に行けず、外出を自粛する県民のためにと源泉のデリバリーを実施した。これは栃木県内のプロスポーツチームと共同で温かい温泉を無料で家庭にも届けることができた。参加プロチームは7チーム。参加施設は4施設、配達件数は31件(1軒100ℓ×31で3,100ℓ分)。

また、8月には長引く自粛期間の最中、県内の地域情報誌の協力のもと、自粛期間が明けた後の旅行のきっかけに少しでも旅行気分を味わってもらおうと、青年部員の宿泊施設のPR動画を作成して、「地元泊まろう!#近泊とちぎ」としてYouTubeで配信した。実施期間は令和2年8月5日～現在。参加施設30施設。合計動画再生数は約27,000回(動画30本の合計)を数える。実施した内容のすべてを各メディアに取り上げてもらい、PRにも繋げた。



プロスポーツチームの選手が温泉をデリバリー



県庁での記者会見のようす

【10月】

7日(木)

●全旅連ポストコロナ調査研究委員会

12日(火)～13日(水)

●全旅連シルバースター部会現地調査・委員会

於：ゆけむりの宿 美湾荘(石川県和倉温泉)

25日(月)

●第99回全旅連全国大会

於：スパリゾートハワイアンズ(福島県いわき市)

26日(火)

●全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議・役員会

於：旅館こいと(福島県いわき湯本温泉)

「人に優しい宿」キャンペーンスタート!!

「人に優しい宿(シルバースター登録施設)」では、高齢者や障害のある方はもちろん、全ての人にご満足いただけるよう、登録施設同士が切磋琢磨しサービスの向上に努めております。



【キャンペーン応募ハガキ付チラシ】

今回、その活動の一環として、アンケートに答えると、抽選で100名様に「旅行券(10,000円)」が当たる「人に優しい宿」シルバースターキャンペーン(2021年11月1日～2022年2月28日当日消印有効)を実施し、キャンペーン応募ハガキ付チラシ(右上)を作成してシルバースター登録施設をPRします。

令和3年度秋季全国火災予防運動

実施期間：11月9日(火)～15日(月)

統一標語：おうち時間 家族で点検 火の始末

腸内細菌検査、ノロウイルス検査
旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様で負担願います。	検体送料は、お客様でご負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「あなたは知らないと言われなかったために」

人的厄災としか思えない「ウイルス騒動」もなんとなく落ち着きを見せ始めた今、心しておきたいことがある。本稿でも過去何度となく発信してきた経営者の在り方。前を向いて進んでゆけば必ず光が見えてくると思うことが間違いではない、と感じられるこの時にお伝えしたい。

事業承継、人手不足、過剰債務、労働環境、コンプライアンス、DX対応、等々。経営者にとって解決しなければならない課題は山積している。経営再建をいかにして成し遂げるかは経営者にとって切実な問題だ。そうした状況下において、これまで実際に経験してきた再建できない代表例をいくつか紹介したい。

- ① 私利私欲を捨てられない。自宅などの個人財産へのこだわりが何を差し置いても第一。
- ② 経営権、所有株式などへのこだわり。価値基準が不明確で真の価値を判断できない。
- ③ 非常事態との認識がない。この期に及んでも財務データの把握、銀行交渉などが他人任せ。
- ④ 会社を自分の所有物だと思っている。お客さまという概念がない。
- ⑤ 悪いことを環境の変化のせいにしてしている。
- ⑥ 債務さえ減ればうまくいくと思っている。B/S、P/L、CFなどをわかってほしい。
- ⑦ 自分や身内に甘く、従業員に厳しい。労働環境の整備は任せ。労務DDなど考えたこともない。

人的資源の更なる有効活用はもちろん必須だが、柔軟なデジタルテクノロジーに対応した変化をできない企業に未来はない。

質問・相談は
watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)
または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。年々、高齢者人口が増加し、高齢者の宿泊施設へのニーズが高まることは当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながるかと考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで全国の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連協定商社会 名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 竹中理恵	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 ホテル旅館事業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	(株) リクルート	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒141-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐忠勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル5階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9階 旅行業営業部 営業第一課 副主任 佐々木可菜	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG 損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天グループ(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル15階 Web販売部 戦略担当部長 伊藤 清	TEL 03-5796-5666 FAX 03-5796-5986
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー 予約統括本部 営業本部トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 営業部 若島直人	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 戎橋ビル9階 ホテル事業部 統括部長 有田壮志	TEL 06-6210-2367 FAX 06-6210-2369
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTA「ちこみ」一括管理「ちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
大建工業(株)	機械すきと紙材の畳	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 畳材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064	
HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 企画統括室 藤本英樹	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864	
(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サービス「リゾートバイトダイブ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビル10F リゾート人材サービス 東日本エリア マネージャー 馬場真悟	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031	
(株) クリップス	Web予約サイトコントローラ「なっばん++」 Web販売支援サービス	〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡石2-29-15 ピュアコートベル3F WEBサポート事業部 高澤徹也	TEL 025-290-5540 FAX 025-241-7836	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営業部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601